

しっかり学ぶ東っ子

令和3年9月30日
学力向上コーディネーター
堤 早雪

10月4日(月)から家庭学習強化週間です！

さわやかな秋風が吹き、とても過ごしやすくなりました。秋は、スポーツ、芸術、読書、勉強など、何をするにもよい季節です。コロナ感染予防をしっかりとしながら、様々なことに挑戦して欲しいと思っています。

来週月曜日より、家庭学習強化週間です。また、10月1日より「家読（うちどく）」の取組も始まります。お子さんが落ち着いて学習や読書にじっくり取り組めるよう、ご家庭の環境づくりをよろしくお願いいたします。

今回の家庭学習強化週間の重点目標は、次の3つです。

- 自分でテレビなどを消して学習に集中できる環境をつくる。
- 各学年の目安の学習時間いっぱい集中して学習に取り組む。
- 読書（うちどく）に取り組む。（10分間以上）



毎日お子さんと一緒に家庭学習の様子を振り返り、家庭学習チェックシートへの記入をお願いします。

「ノート大賞」の取組

ノートは、子供達一人一人が学びを深めるための大切な学習用具です。自分の考えを書く、友達の考えを聞いて自分の考えを修正する、分かったことをまとめるなど、ノートに書く活動を通して子供達は、考える力、表現する力を身に付けていくことができます。そこで、ノート作りを頑張っている子供達に「ノート大賞」をおくり、賞状をわたしています。ノートは全校児童のお手本として校内に掲示しています。

ノートには、お子さんのやる気や努力、工夫などがたくさん詰まっており、学校での学習の様子が現れています。ご家庭でお子さんのノートを見ていただき、頑張りを褒めてください。

9月の合格筆箱点検の結果



第1位 あおぞら2組 100%

第2位 5年2組 92%

第3位 6年3組 86%

全校の合格率は73%でした。

☆集中力を高めるには☆

子供の集中力は、低学年で15分～20分、高学年で30分～45分といわれています。集中力を保つためには、次のような学習の仕方が効果的ようです。どうぞ、参考にしてください。

○学習時間、休憩時間を決める

ダラダラ長時間やっても効果は上がらない。

○決めた学習時間に取り組む目標を決める

何を どれだけやるか。

○休憩時間は5分～10分

それ以上休憩すると気持ちがダレる。

休憩のつもりでやったことに夢中になってしまい学習に戻れなくなる。

○休憩時間にするとよいこと

・目を休める

テレビを見たりゲームをしたりしない。

・気分転換する

椅子から立ち上がって周りを歩く。

ストレッチをする。

水を飲む。